

平成28年度補正予算に関する質疑

Q マイナンバーカードの発行遅延に伴って、新たに臨時職員を雇用すること。主に遅延の原因・責任は、国や作成を担当する第三セクターにあると考えた場合、雇用に要する費用を町単独費で賄うことは適当か。

A 現時点で、国からの交付措置はありませんが、今後、補助率等の交付基準が示され、歳入がされると見込んでいます。

Q 熊本地震被災地支援のための予算が示されたが、詳細・動向は。

A おおむね2週間の滞在期間を見込んだ職員2名分の旅費・宿泊費となります。要請があった場合、迅速に対応するための予算計上です。

Q 昨年度から持ち越しているため池の耐震診断だが、財源に見込んだ国・県の補助金額に変更が見られる。事業の計画や進捗に影響はあるか。

A 決壊時の危険度によって、国・県からそれぞれ補助の採択を受けました。当初は9カ所を見込んでいましたが、結果的に5カ所となりました。残りについては、来年度、引き続き国・県の補助を受け実施していきたいと考えています。また、補助がかなわなかった場合は、町単独費での対応も視野に入れています。

Q 地域公共交通の確保・維持・改善に係る国の補助金867万円が得られなかったとのことだ

が、理由は。また、今後の進捗に心配を覚えるが。

A 国に確認をしたところ、交通事業に対する補助の申請は全国的に多く、その中でも事業費用が多くなる自治体が優先され

今年3月に策定された「小川町地域公共交通網形成計画」では、既存バス路線の維持・充実やデマンド型交通の導入を柱に、空白地域や交通弱者の対策に取り組むとしています。



れるとのことでした。今回は補助が得られませんでしたので、町単独費で進める予定です。

また、計画では来年1月から始まる実証実験を経て、平成30年度から本格的な事業の実施を予定しているので、適宜、補助の申請を行なっていく予定です。

条例その他に関する質疑

Q 税条例の改正により影響を受ける世帯はあるのか。

A 経済産業省の補助を受け太陽光発電10キロワット以上を設

置した民間・青色申告している自己消費型の施設で、一般の世帯はありません。

Q 先の3月議会で町長と教育長の給与が減額された。さらに、

今回は副町長の給与減額が示されたが、背景は。

A 改めて厳しい財政状況の折り、副町長から「3役そろって町財政健全化に取り組みたい」

との強い意志が示されました。

Q 法人税割の減収に伴い、国の補てん分として地方交付税が充てられるとのことだが。

A 法人税割が9・7%から6%となり、平成27年度ベースで減収分を算出すると4400万円となります。法人税収は弱いので、減収分を上回る交付税措置がされると予想します。

Q 現行医療機関からの医薬品に税の控除があるが、薬局での購入分についても受けられるのか。

A 医薬品の一部ですが、平成29年1月から平成33年12月の購入分までが対象で実施されます。

Q 「薬学部の奨学金を医学部や歯学部同様に拡大し、施行日を本年4月1日までさかのぼり実施する」とのことだが、その周知方法は。

A 8月の町広報に掲載予定で、9月中旬に申請し、審査会を経て10月下旬に交付の予定です。

Q 文化財保護委員の補充について順位などはあるのか。

A 補充委員の順位はなく、分野ごとの専門家をバランスよく選任し、さらに退任による補欠任期を残任期間とすることとしました。



平成26年度視察研修

文化財保護委員会は、教育委員会の諮問に応じて、文化財の指定及び保存活用に関する重要事項について調査審議します。

審議した議案と議員の賛否をお知らせします

議案名	議員名	審議結果	議員名														
			笠原武	井口亮一	笠原規弘	田中照子	高瀬勉	山口勝士	高橋さゆり	松本修三	金子美登	松葉幸雄	大戸久一	島崎隆夫	柴崎勝	宮澤幹雄	戸口勝
専決処分1の承認を求めることについて（税条例等の一部を改正する条例制定について）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて（都市計画税条例の一部を改正する条例制定について）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長及び教育長の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
税条例等の一部を改正する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
奨学資金貸付基金条例の一部を改正する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
文化財保護条例の一部を改正する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※（○は賛成、×は反対、欠は欠席）議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します

解説 専決処分1

本来は議会の議決・決定を経なければならない事柄について、地方公共団体の長が地方自治法の規定に基づき、みずから処理すること。

下里4区のセンターの公園。



（M・Sちゃん・12歳）



官ノ倉から見た小川町の全景。

（H・Kさん・84歳）

八幡神社の裏のグラウンドから北へ下る青葉の中の山道。



（K・Kさん・65歳）

Mini Column

オガワマチのこと
ギカイのこと
一緒に見よう、考えよう
「小川のどこが好き？」